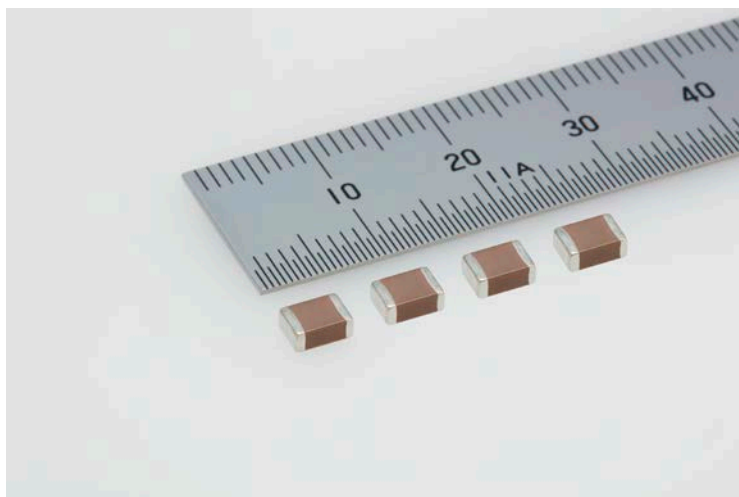


News Release

2017年9月27日

太陽誘電: 定格電圧 2000V の高耐圧積層セラミックコンデンサを商品化 -基地局通信装置や無線 LAN アクセスポイントの入出力部の雷サージ対策に-



太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都中央区)は、定格電圧 2000V の高耐圧積層セラミックコンデンサ「XMK432 B7472KY」(4.5x3.2x2.0mm、X7R)を商品化します。

この商品は、基地局通信装置や無線 LAN アクセスポイントの入出力部の雷サージ(注 1)対策や産業機器などの電源として使用される DC-DC コンバータのノイズ対策用途です。

今回、商品の内部構造や製造プロセス、材料などを最適化することで、積層セラミックコンデンサで定格電圧 2000V の「XMK432 B7472KY」の商品化を実現しました。

この商品は 2017 年 9 月より、韓国慶南太陽誘電(韓国慶尚南道泗川市)にて、月産 10 万個体制で量産を開始します。当社サンプル価格は 1 個 25 円です。

近年、データ通信量の増加や IoT(注 2)に代表される無線通信需要の増加に伴い、基地局通信装置はもとより、パブリックスペースへの無線 LAN アクセスポイントの設置などが進んでいます。これらの機器は、電源のみならず、LAN ケーブルで相互に接続されており、落雷に伴うサージ電圧が LAN ケーブルを通じて出入りしないよう対策が求められます。

そのような雷サージ対策には、落雷によって生じる高いサージ電圧にも耐えられる高耐圧積層セラミックコンデンサが求められます。そこで太陽誘電は、積層セラミックコンデンサの材料や内部構造などを最適化し、定格電圧 2000V を実現した「XMK432 B7472KY」を商品化しました。

さらに今年度中には、定格電圧を 1000V や静電容量も 2200pF から 0.1 μ F まで拡大し、高耐圧積層セラミックコンデンサのラインアップ拡充を進めていきます。

■用途

基地局通信装置や無線 LAN アクセスポイントの入出力部の雷サージ対策や産業機器などの電源として使用される DC-DC コンバータのノイズ対策用途

今回商品化した高耐圧積層セラミックコンデンサの特性は以下の通りです。

| 形名 | 定格 電圧 | 温度 特性 | 静電 容量 | 静電容量 許容差 | 長さ(L) [mm] | 幅(W) [mm] | 厚み(T) [mm] |
|----------------|----------|----------|----------|-------------|---------------|--------------|---------------|
| XMK432 B7472KY | 2000V | X7R | 4700pF | ±10% | 4.5±0.4 | 3.2±0.3 | 2.0±0.3 |

■用語解説

(注 1) 雷サージ

落雷によって生じる瞬間的な高電圧のこと。多くの電子機器は、アンテナやケーブルなど外部との接続部を持っており、適切な雷サージ対策が取られていないと、それらを伝って機器内に大電圧がかかり、機器の破壊などが生じる可能性がある。

(注 2) IoT (Internet of Things)

スマートフォンやウェアラブル機器をはじめ、自動車、産業機器などあらゆるものに通信機能が搭載され、インターネット接続や相互通信により、自動制御や遠隔管理などが行われること。